

## 「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会」第3回幹事会の概要について

日	時	平成18年12月11日(月)14:00~15:40
場	所	京都市勧業館 地下1階 大会議室
議	題	1 これまでの確認・検討事項と今後の進め方について 2 歴史的都心地区の現状について 3 調査結果から考えられる取組例及び課題と検討事項について 4 「都心部放置自転車等対策アクションプログラム」の策定について 5 その他 ・「まちなかを歩く日」の取組について(京のアジェンダ21フォーラム) ・交通社会実験「サンコバ・ストリートフェスタ」について(事務局)

### 1 確認した内容

第3回幹事会において、確認された事項は、次のとおりです。

- ・ 次回幹事会に向け、交通社会実験(案)を作成する。
- ・ 次回幹事会は、作成した交通社会実験案を元に議論する。

また、今回から、幹事会メンバーに京都駐車協会及び京都府旅館生活衛生協同組合を加え開催しました。

### 2 主な意見

#### (旅館業関係)

- ・ 対象地区内に、組合員の旅館が25軒ある。
- ・ この組合員に、まちなか戦略について聞けば、返事があった20軒全てが反対である。
- ・ 最近では、自動車で来る宿泊客も多い。年間50万人くらいの利用があるが、この地区が歩きにくい等の苦情は聞いたことがない。
- ・ この取組が、この地区にとって何のためになるのか、取組にメリットを感じない。
- ・ 業界を取り巻く経営環境は厳しく、前述のような慎重な発言を行ったが、この対策が良い方向へ向かうのであれば協力したい。

#### (駐車場関係)

- ・ アンケートは、誘導的で疑問を感じる。
- ・ 東洞院通沿いの織物関係の企業に納品しているが、自動車が使えなければ配送できない。

#### (交通実態調査)

- ・ 来街者アンケートの結果について、平日と休日で傾向が違ふと思われるので、平日・休日別の結果を示すべきである。
- ・ 通過交通について、時間帯別の状況も知りたい。  
本日は速報であり、平日や休日、時間帯別に特徴がある事項について、分析したい。

#### (取組について)

- ・ 細街路における取組が、具体性に欠けている。特に、細街路の南北交通の取扱が、交通社会実験の結果に大きく影響するため、良く議論することが必要である。
- ・ 南北交通を止めれば、物流に与える影響も大きく現実的ではない。例えば、寺町通では、百貨店の駐車場利用者や商品の搬入を考えれば、四条通以南で高辻通までを一方通行規制を解除し、対面通行することも検討が必要である。